



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月29日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼鉄株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 武田 亨

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,538	8.6	△63	—	△11	—	△16	—
25年3月期第1四半期	8,780	△26.0	△407	—	△365	—	△271	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △0百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △405百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△0.55	—
25年3月期第1四半期	△8.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
26年3月期第1四半期	57,376		51,090		88.7
25年3月期	58,560		51,181		87.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 50,865百万円 25年3月期 50,959百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	2.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	19,800	14.0	△400	—	△300	—	△200	—	△6.67
通期	42,500	22.0	1,000	—	1,000	—	500	—	16.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	31,200,000 株	25年3月期	31,200,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	1,201,096 株	25年3月期	1,201,096 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	29,998,904 株	25年3月期1Q	30,598,995 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済対策及び金融政策への期待から円高修正や株高が進み、輸出関連企業を中心に業績改善の動きが見られましたが、長引く欧州の債務問題や新興国の経済停滞などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

鉄鋼業界におきましては、土木・建築向け需要が堅調に推移したことにより、当第1四半期の国内粗鋼生産量は2,807万トンと、前年同期比2.1%増となりました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業につきましては、主需要先のうち、土木・建築向け需要は明るさを増してきており、建設機械向け需要も改善傾向にあるものの、産業機械向け需要は低調な状況が続きました。このような環境のもと、当社としては更なるコスト削減、受注量の確保に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが懸命な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は95億3千8百万円と前年同期比7億5千7百万円の増収、連結経常損失は1千1百万円（前年同四半期連結累計期間の連結経常損失は3億6千5百万円）、連結四半期純損失は1千6百万円（前年同四半期連結累計期間の連結四半期純損失は2億7千1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、土木・建築向け需要及び建設機械向け需要の持ち直しを背景に、主要製品である厚板の販売数量が増加したことにより、売上高は91億6千8百万円と前年同期比7億8千7百万円の増収となりました。しかし、販売価格改善の遅れから、損益は9千3百万円のセグメント損失（営業損失）（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は4億2千9百万円）となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、広告看板部門の受注増により、売上高は1億2千万円と前年同期比8百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は2千2百万円と前年同期比3百万円の増益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、取扱量の減少により、売上高は6千8百万円と前年同期比1千4百万円の減収となり、セグメント利益（営業利益）は1千3百万円と前年同期比1千1百万円の減益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、製造業向け工事の需要が低迷したことにより、売上高は1億8千万円と前年同期比2千4百万円の減収となり、損益は2千4百万円のセグメント損失（営業損失）（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失（営業損失）は3千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、249億8千8百万円で、前連結会計年度末より、7億3千5百万円の減少となりました。その主な要因は、償還等により有価証券が減少したことによるものです。

固定資産は、323億8千7百万円で、前連結会計年度末より、4億4千8百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産において、土地取得による増加があったものの、償却資産の減価償却が進んだこと、及び有価証券への振替により投資有価証券が減少したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、49億1千1百万円で、前連結会計年度末より、11億2百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、並びに未払金が減少したことによるものです。

固定負債は、13億7千3百万円で、前連結会計年度末より、9百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産は、510億9千万円で、前連結会計年度末より、9千万円の減少となりました。その主な要因は、期末配当金と四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成25年5月2日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

また、当期配当につきましては、中間配当金1株当たり2円を予定しております。なお、期末配当金につきましては、需要動向など不透明な要素がありますことから、現時点では未定としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,214	2,523
受取手形及び売掛金	11,912	12,821
有価証券	4,433	3,003
商品及び製品	2,331	2,724
仕掛品	894	1,266
原材料及び貯蔵品	2,426	2,034
繰延税金資産	356	372
未収還付法人税等	88	95
その他	83	144
貸倒引当金	△18	△0
流動資産合計	25,723	24,988
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,638	7,554
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	18,425	17,947
土地	1,584	2,004
建設仮勘定	42	102
その他（純額）	13	12
有形固定資産合計	27,705	27,621
無形固定資産		
	130	118
投資その他の資産		
投資有価証券	3,847	3,484
長期貸付金	4	3
繰延税金資産	995	1,006
その他	167	166
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,000	4,648
固定資産合計	32,836	32,387
資産合計	58,560	57,376

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,664	4,108
未払金	784	243
未払法人税等	36	19
未払消費税等	7	19
賞与引当金	292	148
役員賞与引当金	4	1
その他	224	371
流動負債合計	6,014	4,911
固定負債		
退職給付引当金	1,219	1,241
役員退職慰労引当金	18	12
その他	127	120
固定負債合計	1,364	1,373
負債合計	7,378	6,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,728	4,728
利益剰余金	40,529	40,423
自己株式	△497	△497
株主資本合計	50,667	50,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291	304
その他の包括利益累計額合計	291	304
少数株主持分	222	225
純資産合計	51,181	51,090
負債純資産合計	58,560	57,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	8,780	9,538
売上原価	8,176	8,584
売上総利益	603	953
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	483	529
役員報酬及び給料手当	234	212
賞与引当金繰入額	62	48
退職給付引当金繰入額	19	20
その他	210	205
販売費及び一般管理費合計	1,011	1,017
営業損失(△)	△407	△63
営業外収益		
受取利息	11	9
受取配当金	15	17
受取賃貸料	14	16
有価証券売却益	—	2
雑収入	7	22
営業外収益合計	49	67
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産処分損	1	9
雑損失	5	4
営業外費用合計	8	15
経常損失(△)	△365	△11
特別損失		
投資有価証券評価損	7	—
特別損失合計	7	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△373	△11
法人税等	△108	1
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△265	△12
少数株主利益	6	3
四半期純損失(△)	△271	△16

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△265	△12
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140	12
その他の包括利益合計	△140	12
四半期包括利益	△405	△0
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△411	△4
少数株主に係る四半期包括利益	6	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	8,381	112	82	205	8,780
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7	2	512	175	697
計	8,388	114	594	380	9,478
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△429	18	25	△31	△417

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△417
セグメント間取引消去	10
第1四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△407

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	9,168	120	68	180	9,538
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	5	2	556	143	708
計	9,174	122	624	324	10,246
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△93	22	13	△24	△81

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△81
セグメント間取引消去	17
第1四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△63